



## 青森県感染症発生情報 (2018年第9週)

### I 第9週の発生動向 (2018/2/26~2018/3/4)

1. インフルエンザについては東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内の県内全保健所管内で**警報**が継続しています。  
県全体の定点当たり報告数は減少が続いていますが、引き続き注意が必要です。
2. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内では定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態が続いていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

### II 第9週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	174	13.38	231	15.40	234	15.60	157	22.43	210	23.33	132	22.00	1138	17.51	-333
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13			2	0.20	3	0.60			1	0.25	7	0.17	3
	咽頭結膜熱			2	0.22	1	0.10	2	0.40					5	0.12	-1
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	16	2.00	20	2.22	22	2.20	19	3.80	11	1.83	4	1.00	92	2.19	15
	感染性胃腸炎	22	2.75	42	4.67	38	3.80	23	4.60	18	3.00	11	2.75	154	3.67	46
	水痘					1	0.10					3	0.75	4	0.10	-15
	手足口病			7	0.78	5	0.50							12	0.29	-7
	伝染性紅斑			1	0.11									1	0.02	
	突発性発しん					4	0.40	1	0.20	2	0.33			7	0.17	-8
	ヘルパンギーナ															-1
流行性耳下腺炎	2	0.25			2	0.20	1	0.20	3	0.50	1	0.25	9	0.21		
眼科	急性出血性結膜炎															
	流行性角結膜炎	2	1.00			3	1.50	1	1.00					6	0.55	5
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1	1.00	1	1.00			1	1.00			3	0.50	3
	クラミジア肺炎															
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	
	マイコプラズマ肺炎															-4
	無菌性髄膜炎															

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### E型肝炎 (四類全数把握対象疾患)

E型肝炎は、E型肝炎ウイルスの感染によって引き起こされる急性肝炎です。主な感染経路は経口感染であり、E型肝炎ウイルスに汚染された食物、水などの摂取により感染することが多いとされています。E型肝炎ウイルスに感染した場合、不顕性感染が多い(特に若年者)とされていますが、発症した場合、発熱・悪心・腹痛・黄疸などが現れます。なお、**妊婦や高齢者は、感染すると劇症化や重症化しやすい**とされています。

全国的には、2017年は患者報告数が前年に比べて減少しましたが、2016年まで増加が続いていました。青森県では、昨年2017年の患者報告数(8人)が、過去5年間で最も多くなっており(図)、今後の動向に注意が必要です。

感染予防のため、豚レバーをはじめとする豚肉やシカ・イノシシなどの野生動物の肉などは生で食べないようにしましょう。**中心部まで十分に加熱を行うこと**で、食肉による感染の危険性はなくなります。

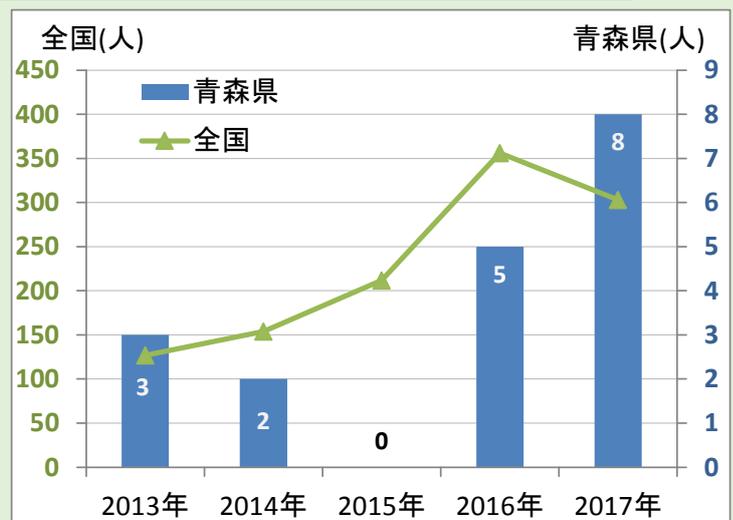


図: 全国と青森県におけるE型肝炎患者報告数推移

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人、三戸地方1人、八戸市1人（2018年計：27人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：青森市1人（2018年計：1人）
- ・水痘（入院例）（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：1人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：上十三1人（2018年計：8人）

### Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

髄膜炎患者（鼻汁、1/31）・・・HHV6B：青森市1人  
 上気道炎患者（咽頭ぬぐい液、2/16）・・・パラインフルエンザウイルス1型：むつ1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第2週～2018年第9週）

- ・第9週の患者報告数は1138人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1123人【A型：387人、B型：736人】でした。

A型、B型とも減少が続いていますが、B型がA型の約2倍になっています。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	2	3	4	5	6	7	8	9
東地方+青森市	201	281	451	700	685	410	274	174
弘前	124	201	359	433	485	328	315	231
三戸地方+八戸市	376	761	838	857	600	320	323	234
五所川原	102	206	248	285	226	211	215	157
上十三	342	584	704	797	546	308	219	210
むつ	92	161	269	465	404	212	125	132
合計	1237	2194	2869	3537	2946	1789	1471	1138

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	2	3	4	5	6	7	8	9
東地方+青森市	115	158	193	195	179	104	88	45
弘前	71	91	120	94	105	83	93	72
三戸地方+八戸市	249	459	474	409	259	113	121	87
五所川原	74	150	129	115	90	102	106	78
上十三	224	329	363	364	208	106	97	77
むつ	45	52	69	131	87	47	36	28
合計	778	1239	1348	1308	928	555	541	387

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	2	3	4	5	6	7	8	9
東地方+青森市	82	118	251	494	502	304	186	129
弘前	53	110	239	339	380	245	222	159
三戸地方+八戸市	122	282	346	436	311	196	199	143
五所川原	28	56	119	170	136	109	109	79
上十三	101	235	298	398	312	192	113	124
むつ	47	109	200	303	294	158	84	102
合計	433	910	1453	2140	1935	1204	913	736

年齢区分別(人)

年齢区分	2	3	4	5	6	7	8	9
～5ヶ月	2	5	8	10	3	4	5	2
～11ヶ月	14	21	21	29	27	18	15	13
1歳	44	83	75	99	112	64	68	50
2歳	59	91	100	101	132	88	82	31
3歳	49	129	113	138	127	89	72	59
4歳	40	113	140	206	178	94	87	58
5歳	48	124	169	218	168	95	74	98
6歳	30	134	168	200	195	101	75	96
7歳	29	93	143	232	170	84	77	57
8歳	18	65	129	174	131	81	65	27
9歳	18	68	143	177	116	60	56	31
10～14歳	110	290	490	706	518	253	199	157
15～19歳	93	117	151	189	173	92	69	51
20～29歳	102	84	100	76	73	72	51	34
30～39歳	96	127	151	165	144	104	81	56
40～49歳	126	149	194	200	167	110	92	61
50～59歳	104	139	172	162	153	120	80	62
60～69歳	112	149	154	182	164	119	84	82
70～79歳	70	118	120	121	92	80	73	55
80歳以上	73	95	128	152	103	61	66	58

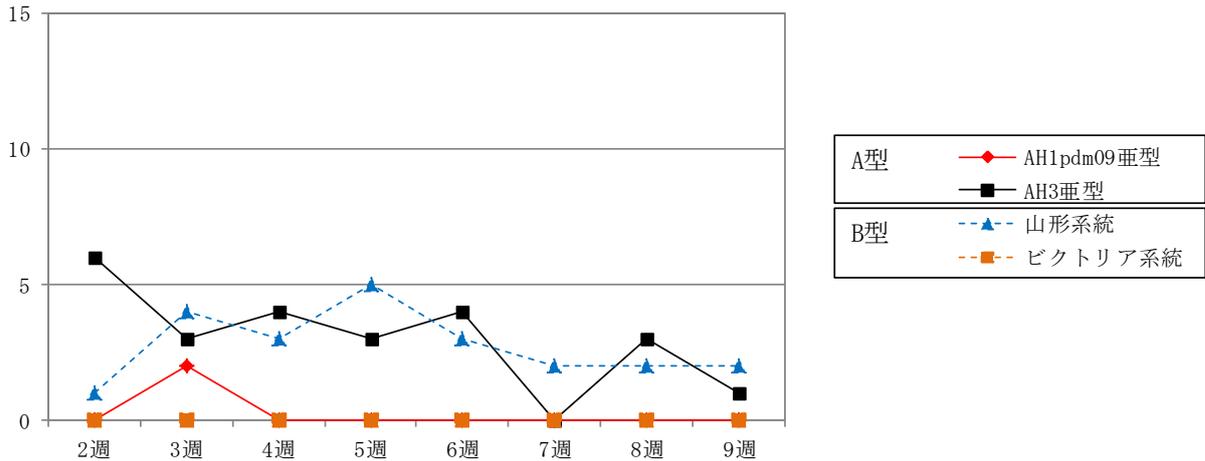
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018							直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計	
		2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週			9週
提出検体数		7	12	7	11	7	2	5	4	29	72
検出 状況	A型										
	AH1pdm09亜型		2							0	13
	AH3亜型	6	3	4	3	4		3	1	11	25
	B型										
	山形系統	1	4	3	5	3	2	2	2	14	24
	ビクトリア系統									0	0
合計		7	9	7	8	7	2	5	3	25	62

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第6週～2018年第9週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6	H30.2.5 ~ H30.2.11	百日咳1人	アメーバ赤痢1人 梅毒2人				侵襲性肺炎球菌感染症1人
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		細菌性赤痢1人 梅毒1人	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症 1人			
8	H30.2.19 ~ H30.2.25	レジオネラ症1人 百日咳1人	梅毒1人	A型肝炎1人			
9	H30.2.26 ~ H30.3.4	腸管出血性大腸菌 感染症1人	水痘(入院例)1人			梅毒1人	

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第6週～2018年第9週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6	H30.2.5 ~ H30.2.11		1	2	1		
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		1	1	1	1	
8	H30.2.19 ~ H30.2.25	1		1			
9	H30.2.26 ~ H30.3.4		1	2			

**Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2018年第1週～2018年第8週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	Q熱	つつが虫病
累積報告数	2777	2	32	80	10	3	42	65	1	37

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	13	1	6	159	106	24	223	183	2	27

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	137	170	12	70	6	676	50	768	19	5

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5	428	4	3	3

**青森県**（2018年第1週～2018年第9週までの累計）

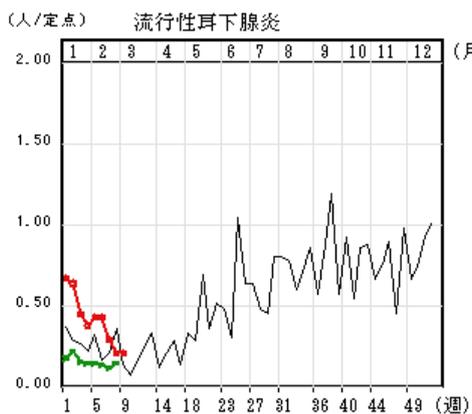
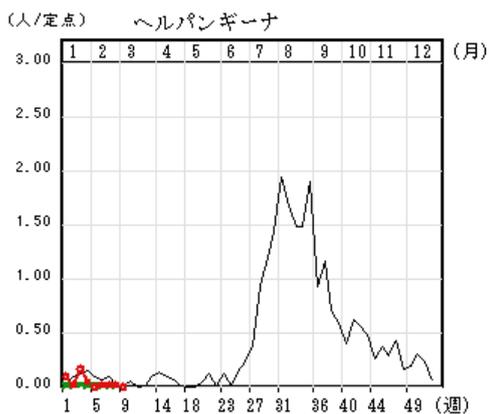
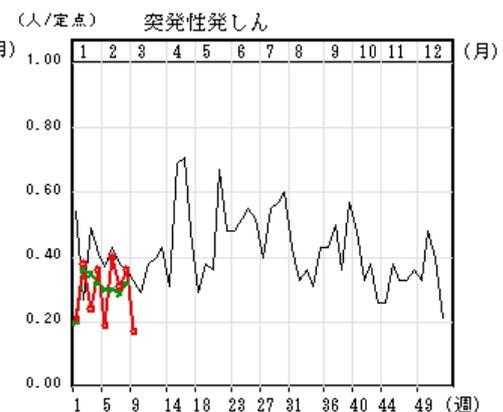
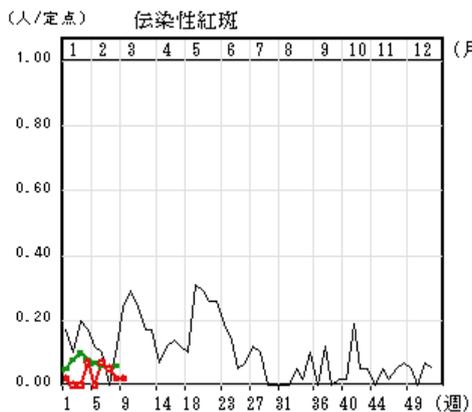
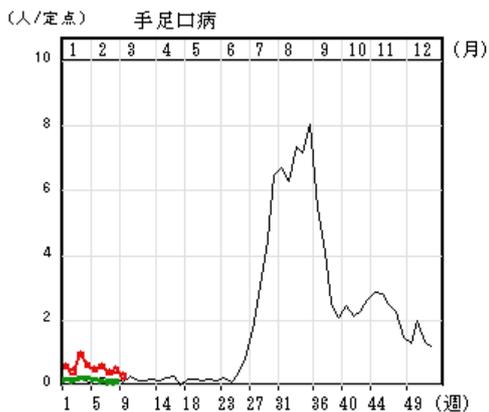
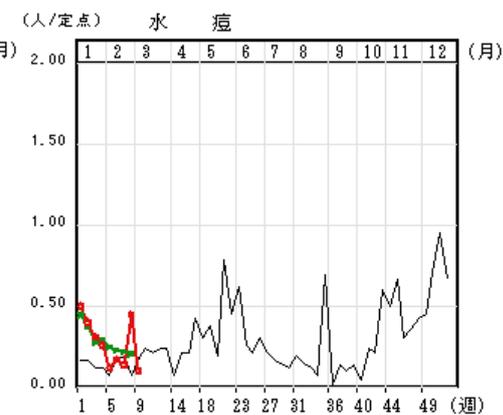
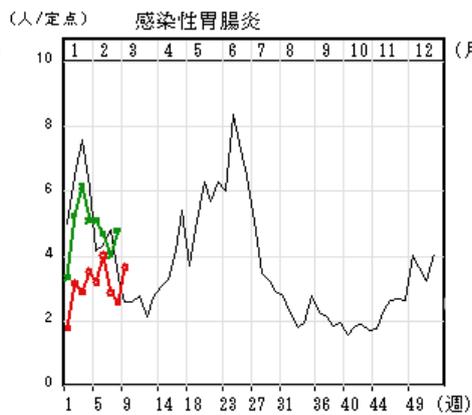
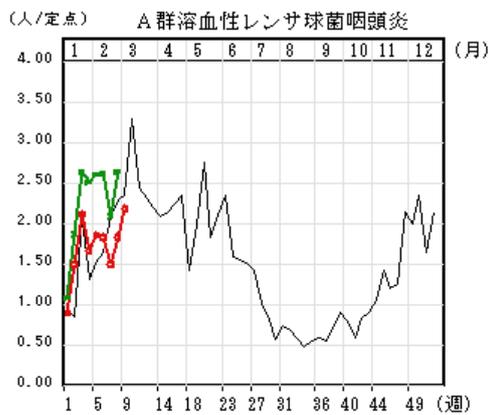
分類	二類	三類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	27	1	1	1	2	1	5	1	1	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	1	2	1	8	2	6

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2018年第9週、ただし全国は前週）

**グラフの説明** ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×—×は2018年全国

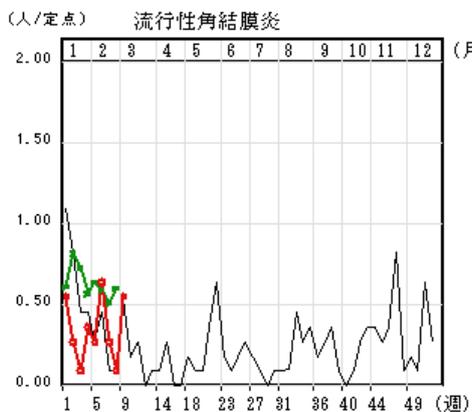
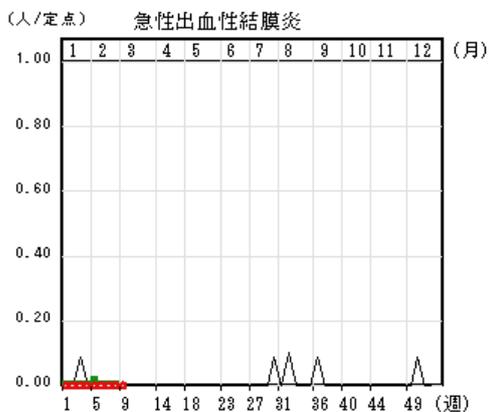




**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第9週、ただし全国は前週)**

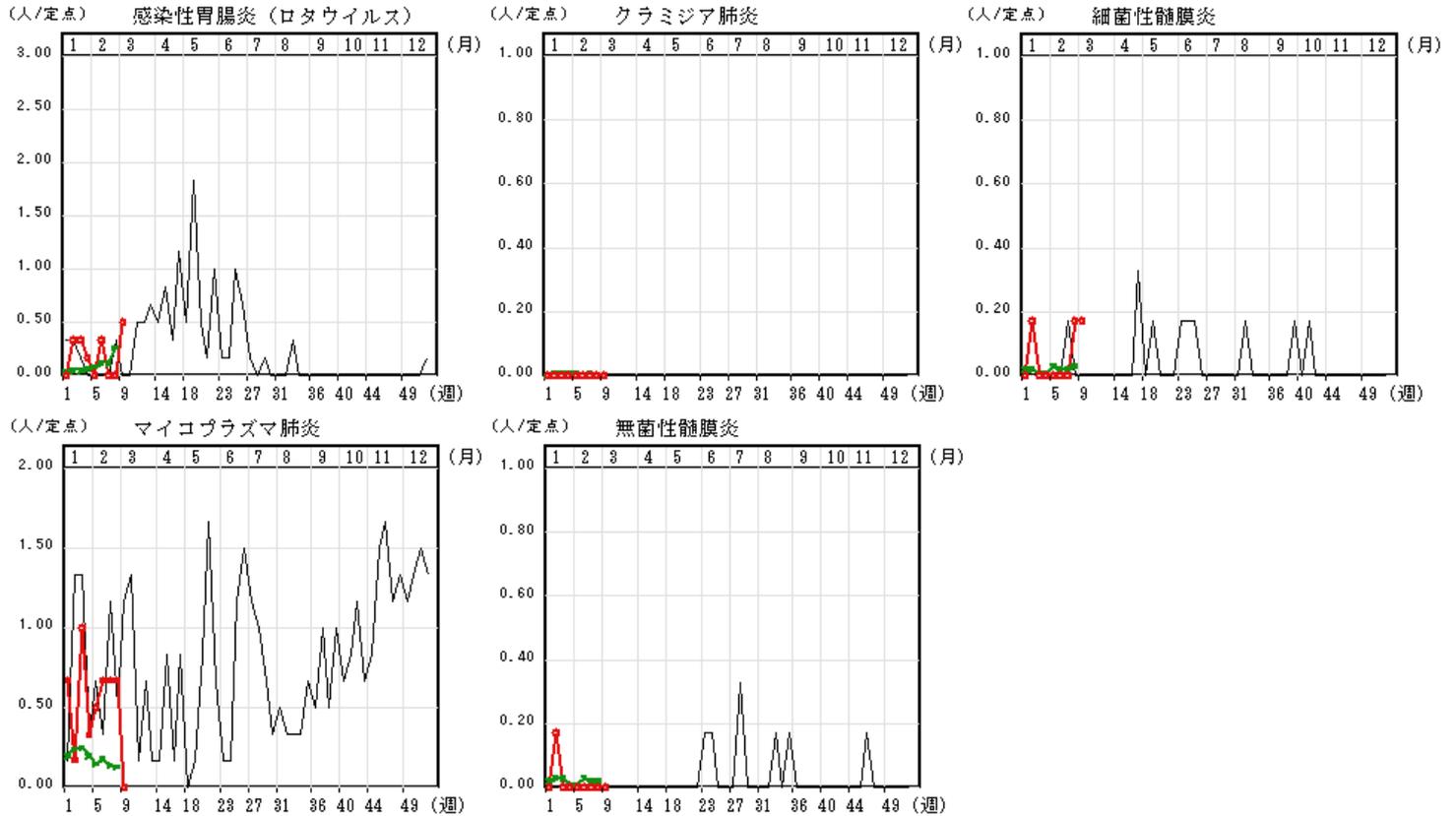
**グラフの説明** ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、

×—×は2018年全国



**XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第9週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



**XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第9週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第9週	介護・老人福祉関係施設	10	青森市保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	1	3
	発症者数	34	0	10	44
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
障害関係施設	件数	1	1	0	2
	発症者数	22	15	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	1	5
	発症者数	56	15	10	81